

一般演題 核医学

| 演題番号 | 登録番号 | | | |
|---|-------|--------|---------------------------|--|
| 11月5日(土) RI 1 9:00~10:10 第3会場 座長 鶴田 智司(宮崎大学病院) | | | | |
| 43 | 10046 | 笠原 有紀子 | 九州大学 医学部 保健学科 | TOF-PET/CTによる大口径ファントムのContrast/Noise比の改善 |
| 44 | 10070 | 谷口 隆文 | 九州大学 医学部 保健学科 | 異なるコントラスト比におけるリカバリ係数のTOF補正による改善 |
| 45 | 10039 | 赤松 剛 | 九州大学大学院 医学系学府 保健学専攻 | FDGのリンパ節集積に対するTOF補正の影響 |
| 46 | 10067 | 光元 勝彦 | 九州大学大学院 医学系学府 保健学専攻 | 3D脳ファントムを用いた脳PET画像の再構成法の検討 |
| 47 | 10174 | 竹崎 直弥 | 熊本大学 大学院 保健学教育部 | PET/CT検査時の腕の位置の違いが画質に与える影響 |
| 48 | 10200 | 甲斐 紀行 | 熊本大学医学部附属病院 中央放射線部 | 妊娠25週にFDG-PET/CTを施行した1例 |
| 49 | 10228 | 松本 俊也 | 鹿児島大学病院 臨床技術部 放射線部門 | PET-CTにおけるアーチファクト低減機能の有用性について |
| 11月5日(土) RI 2 10:10~10:50 第3会場 座長 成末 彰博(佐賀大学病院) | | | | |
| 50 | 10117 | 福重 亜紀 | 熊本大学 医学部 保健学科 | 心筋ファントムを用いた拡張期変換画像の妥当性の検討 |
| 51 | 10119 | 松尾 美里 | 熊本大学 医学部 保健学科 | 拡張期変換画像を用いた臨床的検討 |
| 52 | 10120 | 新山 雄志 | 熊本大学 医学部 保健学科 | 各種補正による心筋摂取率に関する基礎的検討 |
| 53 | 10121 | 月元 翔 | 熊本大学 医学部 保健学科 | 心筋摂取率の臨床的有用性の検討 |
| 11月5日(土) RI 3 10:50~11:40 第3会場 座長 飯伏 順一(今給黎総合病院) | | | | |
| 54 | 10173 | 岩竹 聡 | 長崎大学病院 医療技術部 放射線部門 | 画像再構成法の違いによる201TI脳シンチグラフィでのRetention Indexの検討 ~FBP法とOS-EM法の比較~ |
| 55 | 10061 | 中村 英史 | 産業医科大学病院 放射線部 | Fanbeam-Parallel変換の精度に関する基礎的検討—2検出器及び3検出器を用いて— |
| 56 | 10053 | 迫田 和也 | 飯塚病院 放射線部 | 固有均一性に影響を与える要因についての検討 |
| 57 | 10155 | 筒井 悠治 | 九州大学病院 医療技術部 放射線部門 | LEHRコリメータを用いた乳房センチネルリンパ節シンチグラフィの画質改善の試み 第1報:アーチファクトの特性について |
| 58 | 10108 | 水室 和彦 | 九州大学病院 医療技術部 放射線部門 | LEHRコリメータを用いた乳房センチネルリンパ節シンチグラフィの画質改善の試み第2報:収集時体位および画像処理の検討 |
| 11月5日(土) RI 4 17:30~18:20 第3会場 座長 井上 淑博(済生会熊本病院) | | | | |
| 59 | 10171 | 井上 信哉 | 熊本大学大学院 保健学教育部 | 90Y PETの臨床適応のための基礎的検討 分解能の観点から |
| 60 | 10078 | 馬渡 慎治 | 熊本大学 医学部 保健学科 | 90Y制動X線由来の消滅 γ 線による生体内3次元画像化法の可能性 |
| 61 | 10204 | 田畑 歩 | 熊本大学 医学部 保健学科 | チロシン化合物のクロロミンT法による ¹²⁵ Iの標識率の変化 |
| 62 | 10214 | 熊本 智美 | 熊本大学 医学部 保健学科 | PIBの合成と[¹¹ C]による標識合成 |
| 63 | 10217 | 大園 麻実 | 熊本大学 医学部 保健学科 | 新たに開発したPIB、 ¹⁸ F-ESCBを用いた各種アミロイドーシスの組織学的診断 |
| 11月6日(日) RI 5 13:00~13:50 第3会場 座長 上地 雅之(豊見城中央病院) | | | | |
| 174 | 10134 | 岡田 和弘 | 済生会熊本病院 中央放射線部 | ソフトウェアフュージョンでの呼吸停止SPECT(Breath Hold SPECT:BrST)の有用性 |
| 175 | 10141 | 小野 里依 | 済生会熊本病院 中央放射線部 | ソフトウェアフュージョン(fusion7D)の精度検討 |
| 176 | 10016 | 沖川 隆志 | 社会福祉法人恩賜財団 済生会熊本病院 中央放射線部 | 心筋負荷SPECTとMRCAフュージョンの初期検討 |
| 177 | 10227 | 松本 絵里 | 佐賀大学医学部附属病院 放射線部 | 佐賀大学におけるRI検査予約オープン化の試み |
| 178 | 10122 | 岩崎 倫成 | 博愛会 さがらパース通りクリニック 画像検査部 | 骨シンチ診断支援ソフトの使用経験 |
| 11月6日(日) RI 6 13:50~14:40 第3会場 座長 福永 智久(済生会二日市病院) | | | | |
| 179 | 10137 | 大藤 亜里 | 熊本大学 医学部 保健学科 | 安静時 ^{99m} Tc-ECD IBUR法の臨床的有用性【 ¹²³ I-IMP ARG法との比較】 |
| 180 | 10158 | 増永 新一郎 | 熊本大学 大学院 保健学教育部 | 入力関数自動決定プログラムを用いた ^{99m} Tc-ECD-IBUR法の検討 |
| 181 | 10129 | 吉塚 伸行 | 産業医科大学病院 放射線部 | 収集時間の短縮がARG法による局所脳血流量定量値に与える影響 |
| 182 | 10127 | 工藤 伸也 | 大分大学 医学部附属病院 医療技術部 放射線部門 | 脳血流SPECTにおける散乱線補正の検討 |
| 183 | 10114 | 井上 淑博 | 済生会熊本病院 中央放射線部 | 脳血流シンチにおける吸収補正法の検討 一核種および機器における検討— |